

No.D：人材育成業務

勤務先部署	社会基盤センター アーキテクチャ設計部
区分	常勤嘱託 又は 非常勤嘱託
募集人数	若干名
業務内容	<p>Society5.0 の進展に伴い、多様なステークホルダーが複合的に連携し複雑化したシステムが生活や産業の基盤を形成しているが、特にサイバー・フィジカルの融合領域や IoT 等の分野において、そうした社会システムや産業構造の最適な設計（アーキテクチャ設計）等を通じ、その総合的な信頼性等の確保と日本の産業競争力の強化を図る。</p> <p>当該職員は、デジタルアーキテクチャ・デザインセンターの業務の【人材育成担当】として、社会や産業を対象としたアーキテクチャ設計に関連する知見に基づき、国内外の有力大学等の取組を調査するとともに、必要となる教育プログラムの作成等に関する業務（具体例は以下を参照）に従事する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 国内外の有力大学等（例えば慶應大 SDM、東京大 SDM、米 MIT、INCOSE）における、アーキテクチャ設計のために必要な人材を育成するための教育プログラムや実績等の調査 2. アーキテクチャ設計のために必要となる人材像や必要数の規模感等の明確化、必要となる教育プログラムの分析・作成等 3. 作成された教育プログラムや関連する取組の、関係省庁や大学等との試行実施、導入促進、継続的な改定のための仕組みの検討
スキル要件	<ol style="list-style-type: none"> 1. 社会システム、産業構造の変革に高い関心を有すること。 2. アーキテクチャ設計について、大学や企業がそれぞれの観点で実施する教育・人材育成関連の取組に一定の知見・実績があること。 3. 当機構内だけでなく、関係省庁、民間企業、業界団体等の外部関係者との間で適切で円滑なコミュニケーションや調整を行えること